

地域と地球の環境を
守りはぐくむまちをめざして
—めぐるからの挑戦—



目黒区では、基本構想の基本理念の1つである「環境と共生する」の実現を目指し環境施策への積極的な取組みを進めてまいりました。しかし、平成23年3月11日に発生した東日本大震災以降、安全・安心への関心が高まり、放射性物質対策や節電の啓発、再生可能エネルギーの普及など環境負荷低減への取組みが強く求められるようになりました。

こうした社会状況を踏まえ、温室効果ガス排出量の更なる削減への取組みや大量消費型から環境にやさしいライフスタイルへの転換、また生物多様性の保全・創出などの新たな課題に対応できるよう、平成24年3月に環境基本計画を改定いたしました。

本書「めぐるの環境」の作成にあたっては、環境基本計画の施策の報告書として、平成24年3月改定時の新たな指標設定の考え方に基づく試みに取り組んでいます。

また、多くの方に読んでいただけるように、概要版の発行と、環境報告書（本編・概要版）及び環境保全施策実施状況一覧表のホームページへの掲載を行います。

さらに、区民の皆様から広くご意見をいただき、区の今後の取組みに生かしていくため、アンケートの実施結果も併せて掲載しておりますので、環境に関するコミュニケーション手段のひとつとしてご活用いただければ幸いです。

今後とも、目黒区の環境問題への取組みについて、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成25年9月

目黒区長 青木英二

平成25年度版めぐろの環境（環境報告書）

目次

はじめに	
1 編集方針.....	1
2 目黒区環境基本計画.....	1
3 本編の見方.....	4
第1章 平成24年度の主な取組み	
1 地球温暖化・省エネルギー対策の推進.....	5
2 みどりに関する多様な取組み.....	6
3 環境学習の推進.....	8
4 循環型社会の形成に向けて.....	9
第2章 環境保全施策の推進	
基本目標1 良好な生活環境を守りはぐくむ.....	10
1-1 きれいな空気と水辺のあるまちで暮らす.....	10
1-2 みどりあふれるまちで暮らす.....	21
1-3 安らぎのあるまちをつくる.....	27
基本目標2 ライフスタイルの転換で環境を守りはぐくむ.....	30
2-1 ものを大切にす地域社会をめざす.....	30
2-2 地球にやさしい地域社会をつくる.....	37
基本目標3 環境を守りはぐくむ人づくり.....	42
3-1 人を育てて行動を促す.....	42
3-2 人のつながりを育てる.....	48
第3章 重点プロジェクトの実施	
1 地形・地勢を意識した風とみどりと生き物のネットワークづくり.....	54
2 節電からはじめるライフスタイルの転換.....	56
3 地球温暖化対策の推進.....	57
第4章 目黒区環境マネジメントシステムの取組み	
めぐろエコ・プラン（目黒区地球温暖化対策推進実行計画）.....	60
平成24年度の取組み結果.....	61
平成24年度の取組の結果に対する評価.....	64
資料編	
アンケート調査の概要.....	66
アンケート調査のまとめ.....	67
アンケート調査の結果.....	68
環境行政をめぐる動き.....	98
環境保全の施策に要した主な経費.....	100

はじめに

1 編集方針

目黒区では、区の環境保全の基本的考え方を明らかにし、環境施策を総合的かつ計画的に進めることを目的として、平成12年12月に「目黒区環境基本条例」を制定しました。この条例に基づき、平成14年7月に「目黒区環境基本計画」を策定し、区の環境に関する長期的目標とその実現に向けた施策の基本方針等を定めました。また、平成19年7月と平成24年3月に改定を行いました。

「めぐろの環境（環境報告書）」は、「目黒区環境基本条例」第9条の規定に基づき、環境の状況や環境の保全に関する施策の実施状況及び評価等を明らかにするもので、毎年作成しています。

今回は、平成24年3月改定の「目黒区環境基本計画」に基づいて行われる区の環境保全施策や重点プロジェクトの実施状況等についての初めての報告であり、冊子のみならず目黒区公式ホームページにも掲載し、広く区民に公表します。

2 目黒区環境基本計画

環境に関する長期目標、その実現に向けた施策の方向、行動の指針、計画推進のしくみ等を明らかにすることを目的に、平成14年7月に策定されました。その後、地球温暖化の防止や環境学習の推進等の新しい課題に対応するため平成19年7月に改定されました。

この間、国では温室効果ガス削減強化の取組みや、生物の多様性を確保し、そのもたらす恵みを将来にわたり享受できることを目的とした「生物多様性基本法」の制定を行い、環境行政を取り巻く状況に大きな変化がありました。加えて、平成23年3月の東日本大震災の発生により安心安全への区民の関心が高まるとともに、放射性物質対策や節電への啓発、再生可能エネルギー¹の普及など、環境負荷低減への取組みがより一層求められるようになりました。

このような社会経済状況の中、新たな課題に柔軟に対応していくため、平成24年3月に再び改定を行いました。



平成24年 計画改定時の ポイント

- 施策体系の見直しを行いました
- 計画の達成状況を把握するための指標や数値目標を導入しました
- 区民、事業者との協働による環境保全活動を推進するための計画としました

¹ 再生可能エネルギー：資源が非枯渇性の自然現象から得られるエネルギーのことです。代表的なものに、太陽光発電、太陽熱利用、風力発電、小規模水力発電、バイオマスエネルギー等があります。

■ 目指すべき環境像

区の長期計画である「目黒区基本構想」（平成12年10月策定）においては、「環境と共生する」ことを基本理念の1つとしています。その中で、環境分野に関連する基本目標として「環境に配慮した安全で快適なまち」を掲げています。

この目標を踏まえ、「地域と地球の環境を守りはぐくむまちーめぐろからの挑戦ー」を目指すべき環境像として定め、環境面からのまちづくりの推進を図ります。

■ 対象範囲

本報告書は、環境基本計画に基づき、次の分野を対象範囲としています。

環境分野	施策の対象となる環境項目
自然環境	水辺、みどり、生物等
生活環境	大気、水、土壌、地盤、騒音、振動、臭い、化学物質（放射性物質含む）、水循環、廃棄物・資源、日照阻害、電波障害等
都市環境	交通、道路、公園、緑地、歴史的・文化的資源、市街地整備等
地球環境	地球温暖化、その他地球環境問題（オゾン層の破壊、森林の減少、野生生物の減少、天然資源の枯渇等）

■ 基本目標

目指すべき環境像「地域と地球の環境を守りはぐくむまち」の実現に向け、次の3つの基本目標を中心に組みます。

- ・基本目標1 良好な生活環境を守りはぐくむ
- ・基本目標2 ライフスタイルの転換で環境を守りはぐくむ
- ・基本目標3 環境を守りはぐくむ人づくり



■ 重点プロジェクト

目黒区の地域特性や環境の課題等を踏まえ、計画の目標を達成するうえで、優先して展開するテーマを重点プロジェクトとして位置づけ、推進していきます。



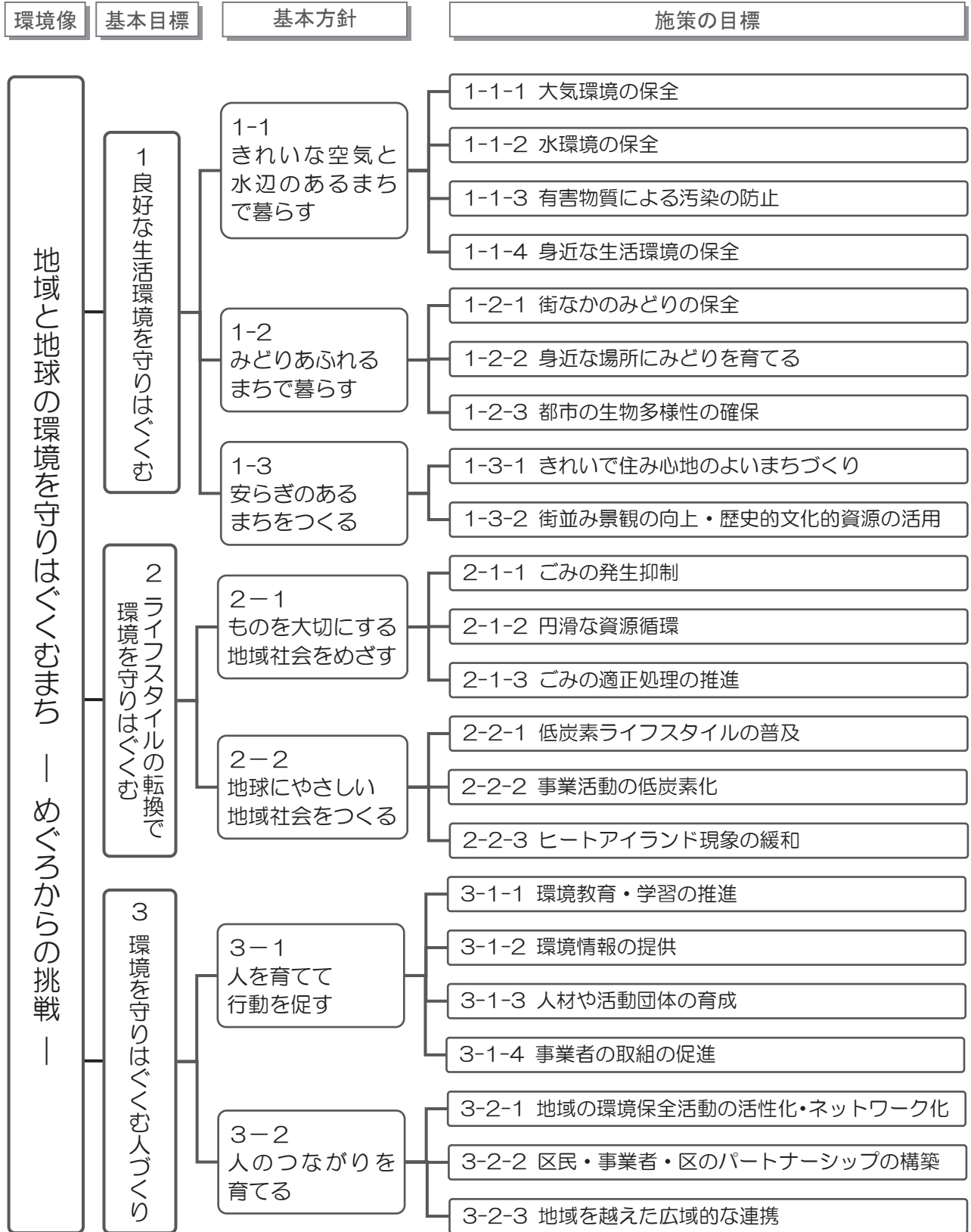
区の重点プロジェクト

- テーマ1 地形・地勢を意識した風とみどりと生き物のネットワークづくり
- テーマ2 節電からはじめるライフスタイルの転換
- テーマ3 地球温暖化対策の推進

■ 目黒区環境基本計画の体系

目指すべき環境像及び基本目標を踏まえた環境保全施策の体系を下図に示します。

目黒区環境基本計画の体系図



3 本編の見方

(1) 指標の評価について

目黒区環境基本計画の進行管理を行うため、施策の基本方針ごとに指標を設け、指標について評価をしています。

見本

<指標の評価>
 😊: 目標値を達成 😊: 目標値に近づいている 😞: 目標値に近づいていない -: 現状値を把握していない

指標項目	環境指標 取組指標	基準 年度	基準年度末 時点実績値	平成24年度末 実績値	平成33年度 数値目標 (目指す方向)	評価
みどりの量						
緑被率※1		15	17.1%	—	20% (平成27年度)	—
公園・広場等の面積		22	49.01ha	50.05ha	52ha	😊
みどりの質						
公園等で活動を行う登録 団体数※2		22	91団体	97団体	100団体	😊
指標在来生物種の分布率		22	37%	37%	50%	😊
みどりのまちなみ助成緑化面積・距離(累計値)						
接道		22	9,581.12m	9,942.46m	増加	😊
屋上		22	3,726.55m ²	4,350.12m ²		
壁面		22	414.67m ²	449.07m ²		
いきもの気象台情報提供数		22	1,695件	1,852件	増加	😊
いきもの発見隊実施回数 /参加人数		22	2回/134人	2回/56人	維持	😊
野鳥の年間確認種数		22	52種	41種	維持	😊

① 指標項目を掲載し、太線より上部は環境指標、下部は取組指標を示しています。累計で評価する項目は、指標項目末尾に「(累計値)」と表示しています。また、基本方針によっては、環境指標、取組指標のいずれかしかない場合があります。

② 表中の補足説明を記載しています。

③ 区としての自己評価を顔マークで記載しています。環境指標は顔マークで3段階、取組指標は顔マークで2段階の評価をしています。

※1 緑被率：一定地域の中で上空から見て芝や樹冠など緑で地上が覆われた面積が占める割合。水面や広場を含まない純粋な植物の緑が対象。
 ※2 公園活動登録団体とグリーンクラブ

①：指標項目を掲載し、太線より上部は環境指標、下部は取組指標を示しています。累計で評価する項目は、指標項目末尾に「(累計値)」と表示しています。また、基本方針によっては、環境指標、取組指標のいずれかしかない場合があります。

- ・環境指標：数値目標を設定している指標
- ・取組指標：数値目標を設定せず、目指す方向を設定している指標

②：表中の補足説明を記載しています。

③：区としての自己評価を顔マークで記載しています。環境指標は顔マークで3段階、取組指標は顔マークで2段階の評価をしています。

<指標の評価の見方>

評価	評価内容	
	環境指標	取組指標
😊	目標値を達成している	目指す方向を達成している
😊	目標値を達成していないが、 目標値に近づいている	目指す方向を達成していない
😊	目標値を達成しておらず、 目標値に近づいていない	
—	現状値等の把握ができない	

(2) コラム等について

本編中にコラムやトピックスを掲載し、グラフや表の補足説明には各種キャラクターを使用しています。また区ホームページ等でより詳細な内容を閲覧できる箇所には、WEBマークを記載しています。